＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	健康と家族の絆を育む家
グループの名称	山陰長期優良住宅を考える会
直近採択グループ番号	06-0242-0609

（グループ代表者）

代表者名	御船　良子　代表者印
代表者所属先	有限会社富士建材
代表者所在地	島根県出雲市今市町320-2
代表者電話番号	0853-21-2195

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社富士建材
事務局担当者名	藤江　満　印
事務局郵便番号	693-0001
事務局所在地	島根県出雲市今市町320-2
事務局電話番号	0853-21-2195
事務局FAX	0853-21-2943
事務局担当者E-mail	izumo-fujiken@car.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	健康と家族の絆を育む家
２．グループの名称(必須)	山陰長期優良住宅を考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0242-0609
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	島根県、鳥取県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	御船　良子
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社富士建材
８．グループ代表者所在地(必須)	島根県出雲市今市町320-2
９．グループ代表者電話番号(必須)	0853-21-2195
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社富士建材
１１．グループ事務局担当者名(必須)	藤江　満
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	693-0001
１３．グループ事務局所在地(必須)	島根県出雲市今市町320-2
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0853-21-2195
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0853-21-2943
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	izumo-fujiken@car.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	12	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	島根県産材	島根県	しまねの木認証制度	1	国内
	鳥取県産材	鳥取県	鳥取県産材産地証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	経過を考慮し、着工優先順で配分を実施。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸	
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
32	Ⅰ － 12	須山木材 株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
32	Ⅰ － 13	株式会社 出雲木材市場		693-0022	島根県出雲市上塩冶町890-1	0853-21-1855
32	Ⅰ － 14	株式会社 益田原木市場		698-0041	島根県益田市高津7-7-16	0856-22-0697
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
32	Ⅱ － 12	須山木材 株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
32	Ⅱ － 14	株式会社 益田原木市場		698-0041	島根県益田市高津7-7-16	0856-22-0697
32	Ⅱ － 15	株式会社 佐々木馬一商店		698-0041	島根県益田市高津7-3-24	0856-22-3443
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
32	Ⅲ － 12	須山木材 株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
32	Ⅲ － 16	有限会社 富士建材		693-0001	島根県出雲市今市町320-2	0853-21-2195
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
32	Ⅳ － 12	須山木材　株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
32	Ｖ － 1	有限会社　井原建設		690-0855	島根県松江市浜佐田町７３９－２	0852-36-8638	○	
32	Ｖ － 2	岩野建築		693-0001	島根県出雲市今市町３９７－４	0853-21-3049	○	
32	Ｖ － 3	株式会社　勝部建築		699-0622	島根県出雲市斐川町名島７７１－１	0853-31-4015	○	
32	Ｖ － 4	有限会社　服部工務店		692-0011	島根県安来市安来町安来町７４１番地1	0854-22-4649	○	
32	Ｖ － 5	株式会社深田建設		690-0001	島根県松江市東朝日町２７９－２	0852-23-5266	○	
32	Ｖ － 6	有限会社　三沢建設		699-1942	島根県仁多郡奥出雲町小馬木４３	0854-53-0718	○	
32	Ｖ － 7	株式会社金見工務店		690-0015	島根県松江市上乃木２－１８－１	0852-25-6025	○	
32	Ｖ － 8	有限会社　小林興産		693-0017	島根県出雲市枝大津町１９番地2	0853-21-0373	○	
32	Ｖ － 9	八光建設　株式会社		690-0015	島根県松江市上乃木2丁目２０－８－１０１	0852-25-1638	○	
32	Ｖ － 10	株式会社　浜村建設		693-0011	島根県出雲市大津町５９７番地	0853-21-1673	○	
32	Ｖ － 11	株式会社　御船組		693-0001	島根県出雲市今市町３１１番地9	0853-21-0808		○
32	Ｖ － 17	出雲グリーン工業　株式会社		693-0051	島根県出雲市小山町７８７	0853-23-2355	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							12	○	○
32	Ⅵ － 1	78482	有限会社　井原建設		690-0855	島根県松江市浜佐田町739－2	0852-36-8638	○	
32	Ⅵ － 2	78458	岩野建築		693-0001	島根県出雲市今市町397－4	0853-21-3049	○	
32	Ⅵ － 3	78431	株式会社　勝部建築		699-0622	島根県出雲市斐川町名島771－1	0853-31-4015	○	
32	Ⅵ － 4	78493	有限会社　服部工務店		692-0011	島根県安来市安来町安来町741番地1	0854-22-4649	○	
32	Ⅵ － 5	78451	株式会社深田建設		690-0001	島根県松江市東朝日町279－2	0852-23-5266	○	
32	Ⅵ － 6	78484	有限会社　三沢建設		699-1942	島根県仁多郡奥出雲町小馬木43	0854-53-0718	○	
32	Ⅵ － 7	78444	株式会社金見工務店		690-0015	島根県松江市上乃木2－18－1	0852-25-6025	○	
32	Ⅵ － 8	78485	有限会社　小林興産		693-0017	島根県出雲市枝大津町19番地2	0853-21-0373	○	
32	Ⅵ － 9	78478	八光建設　株式会社		690-0015	島根県松江市上乃木2丁目20－8－101	0852-25-1638	○	
32	Ⅵ － 10	78433	株式会社　浜村建設		693-0011	島根県出雲市大津町597番地	0853-21-1673	○	
32	Ⅵ － 11	78428	株式会社　御船組		693-0001	島根県出雲市今市町311番地9	0853-21-0808		○
32	Ⅵ － 17	78464	出雲グリーン工業　株式会社		693-0051	島根県出雲市小山町787	0853-23-2355	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
32	Ⅵ－ 1	78482	有限会社 井原建設	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
32	Ⅵ－ 2	78458	岩野建築	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 3	78431	株式会社 勝部建築	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
32	Ⅵ－ 4	78493	有限会社 服部工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 5	78451	株式会社深田建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 6	78484	有限会社 三沢建設	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 7	78444	株式会社金見工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 8	78485	有限会社 小林興産	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 9	78478	八光建設 株式会社	6 戸	8 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 10	78433	株式会社 浜村建設	2 戸	5 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
32	Ⅵ－ 11	78428	株式会社 御船組	3 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
32	Ⅵ－ 17	78464	出雲グリーン工業 株式会社	3 戸	4 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
32	Ⅶ － 16	有限会社 富士建材		693-0001	島根県出雲市今市町320-2	0853-21-2195
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）健康と家族の絆を育む家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、鳥取県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）山陰長期優良住宅を考える会	（結成年）2013 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0242-0609	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地域材として良質なスギを保有する地域。しかし強度の面からラジアータパインLVLを使用しながら、地域特性にあった対応を行う場合もある。そして、長期優良住宅においては下記取り組みを行う。 ①全国的に多発している地震に考慮した耐震等級2以上の確保。 ②寒暖差を考慮し次世代省エネルギー基準の確保。 ③劣化対策が必要な部分には長持ちさせる、高耐久な家づくりの為に注入処理剤を使用。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	冬期においても相対湿度が70%を越える高湿度地域であるため、健康快適な住空間にするため調湿材料を使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	島根の気候を考慮し、築地松の景観に配慮した伝統を継承した住宅とする。敷地内に必ず生垣及び地元の植生に対応するシンボルツリーを植えることとする。	○
④ ①～③の背景	日本海側気候であるが、冬季においては季節風が強いこともあり、比較的少ない積雪量でも風が強い事がある。また、気温が氷点下の真冬になる事もあり、年による寒暖の差が厳しい。長期優良住宅の普及、関心を高める為、建築主と一体となったセミナーの開催を実施する。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施主様に対し、木のインテリア空間を積極的に提案する。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：設計部会の設立、開催。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造設計における合理化設計を実施。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造基材の梁せい標準化、コスト合理化を検討する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：輸送費コストを削減し、安定した地域材供給を整備する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：山陰地区ならではの東西に広い商圏に対応すべく、製材からプレカット業者を広範囲に構成員として参画するグループとする。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域商品、内装建材においては集中購買によるコスト合理化を実施。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：地域材の供給にあたり、事務局が登録施工店の着工の全体スケジュールを把握し、定期的に構成員に向けて発信し、調整する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：全棟、地盤調査の義務付け。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：技術部会の設立、開催。設計図書どおり施工されているか竣工前に技術部会のメンバーによる現場検査を実施。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積書の表示する項目をルール化し、グループに浸透させる。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の普及、関心を高めるため、お施主様と一体となったイベントを企画する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：年間ｶﾚﾝﾀﾞｰによる月9日の休みを実施。振替え休暇の運用。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：会社負担による技能研修の実施と経験実績に基ずく昇給と賞与の査定を実施。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：社会保険への加入プラス退職金制度及びグループ保険の加入。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：指差し呼称の徹底と、健康事業者宣言のエントリー。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	現場を展示場ととらえ、現場に長期優良住宅ツール、会社案内など現場に配置し「健康と家族の絆を育む家」の認知度を向上させる。				◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）健康と家族の絆を育む家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、鳥取県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）山陰長期優良住宅を考える会	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0242-0609	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：当該施工業者と等協議会維持管理部会の双方で、建築物履歴情報を保有し、これを共通管理する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関、住宅履歴保管サービスに登録し、住宅履歴情報を保管する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：5年毎の当該住宅及び建築物の点検の際には、維持管理部会も同行し、これを行い、役員会に報告する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期維持管理計画書（30年）を策定し、定期点検を実施。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検時に不具合等の調査・報告をユーザーに対して行い、住宅の長寿命化に努めてもらうようお客様に喚起する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：お客様自身が維持管理を実施出来るように、維持管理ガイドラインと定期点検チェックリストを作成し、説明し提供、実施フォローする。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的な「住宅のお手入れマニュアル」等の情報発信を行う。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：一般施主が集まる、リフォームイベントなどにおいて、施工グループ員が住まいの相談会を開き、住宅の定期点検・維持管理の重要性を説明する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：維持管理部会を中心に、適切な維持管理についての勉強会等を企画する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：維持管理部会を設置。維持管理の実施状況を管理する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：維持管理部会を中心に、住宅履歴の重要性、維持管理の必要性をウェブサイト・小冊子などでわかりやすく住まい手に伝える。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：万が一、廃業、瑕疵等が発生した場合に備えて、対応の手引をグループで協議作成し、共通運用する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局内に相談窓口を設置し住宅履歴の事務局リストより履歴情報が速やかに移管できるようグループ規約を整備する。住宅履歴保管について事務局がチェック出来る体制を構築する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：技術部会を中心に若手職人（社員）を対象に、ベテラン職人（社員）による現場勉強会等を実施	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の設計において、合理的かつコスト意識を持った設計を行う。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：技術部会を中心、実施状況を管理する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：地域材（県産材）の生産・ストック・流通・供給等の勉強会・研修会を開催し、安定した地域材のサイクルを確立する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：構成員全員のスキルアップの為、連絡会の実施の際には、長期優良住宅など国策を含めた勉強会を実施。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：現場作業の効率化を図る為に、グループで取り決めた施工工程を積極的に活用する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　17		今年度の参加目標人数　1	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　17		今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：講習会の開催日程をグループ定例会にて通達する。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：地域型住宅の名称のごとく、健康素材や健康にまつわる技術など第三者機関や建材メーカー、インターネットからの情報等を積極的にグループで情報共有する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：新たな仕組み・システムなどを積極的に検討を行い実施現場ではグループ全体で検証を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）健康と家族の絆を育む家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、鳥取県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）山陰長期優良住宅を考える会	（結成年）2013 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0242-0609	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	現場の納品時期に応じて安定供給を図れるように、主要構造部（土台、柱、梁、桁）の概ね50％以上に島根県産材認証木材またはLVL、集材材を使用する。島根県産材・LVL、集成材については100％JAS材とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50％未満　■ 50％以上　□ 80％以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	施工業者に応じては、プレカットではなく、手刻みでの加工がある為、プレカット事業者を経由しない場合がある。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：地域型住宅のおおよその出荷材積を事務局にて集計しグループ内に情報伝達を実施する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：地域材の価格情報については、事務局で取りまとめ、施工店への情報伝達する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域材の供給にあたり、事務局が登録施工店の着工の全体スケジュールを把握し、定期的に構成員に向けて発信し、調整する。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　20枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数　50坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：出雲産「炭八」を床下に部分的に使用することにより、調湿効果により快適で衛生的な住空間をつくる。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：大工・左官等の伝統的技能を活かしたデザインを施主に提案する。伝統的技能を地域型住宅に積極的に盛り込む。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：建設地に応じて、屋根勾配を4寸以上にする。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：島根の気候を考慮し、築地松の景観に配慮した伝統を継承した住宅とするため、敷地内に必ず生垣及び地元の植生に対応するシンボルツリーを植えることとする。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：当会による地域型住宅の主な供給地域である島根県出雲市には出雲市景観計画がある。特に外観においては町並みを重視する為、積極的に整合性を図って行く。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：島根県産材を使用「杉、桧ピーリング」無垢内・外装壁材を部分的に使用する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		定例的にて地場産業の活用に対し、積極的に情報交換を行い、地場産のものを活用する。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	特に無し	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	特に無し	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）健康と家族の絆を育む家	（地域型住宅供給対象地域）島根県、鳥取県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）山陰長期優良住宅を考える会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0242-0609	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

①認定低炭素住宅の場合でも、積極的に地域材を活用する。
②ゼロ・エネルギー住宅の場合でも、積極的に地域材を活用する。
③節水型水栓や節水型トイレを使用する。
④壁・天井（屋根）、床（基礎）に基準に見合った高性能な断熱性能を有する設計とする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。